

歯科医師・歯科医療従事者研修会

★日本歯科医師会生涯研修制度 認定研修

受講料
無料



対象

東京都内在勤または在住の
歯科医師・歯科衛生士・歯科医療従事者等

第1回

①「口腔がん～最新の治療法と薬物療法～」

現在、口腔がんに対する社会的関心が高まっています。それに伴い、患者自身が口腔がんを疑い、歯科医院に来院することが予想されます。今回、手術・放射線・抗がん剤などの口腔がんにおける最新の知見を交え治療について学びます。

里見 貴史 (日本歯科大学生命歯学部 口腔外科学講座 主任教授)

②「全身の健康維持に関わる口腔衛生

～肥満・糖尿病・メタボリックシンドロームとの関わり～最新のエビデンスから」

近年、国民の健康意識は向上し、全身の健康を維持するために、口腔の健康管理が注目されています。今回は、肥満・糖尿病・メタボリックシンドロームと口腔衛生の関わりについて最新のエビデンスを学びます。

川戸 貴行 (日本大学歯学部 衛生学講座 教授)

第2回

①「認知と口腔機能から紐解く小児の歯科的対応

～子どもを上手に治療するためのヒント～

認知と口腔機能という視点から、外来でも治療が受け入れられる小児のスクリーニング法や、小児が上手に治療を受けられるようになる簡便で効果的なトレーニング法をご紹介します。

白瀬 敏臣 (日本歯科大学附属病院 小児歯科 准教授)

②「口腔外傷に対するアプローチの原則とその実際」

歯科医院に来院される患者の中には、口腔外傷を訴え急患来院される方がいます。口腔外傷は、出血や歯の脱臼など、処置に苦慮することがあります。本研修では、口腔外傷における診査や処置の原則について学びます。

宮新 美智世 (東京医科歯科大学 歯学部 小児歯科 臨床教授)

第3回

①「骨吸収抑制薬投与患者の現状と歯科的対応について」

2003年からビスホスホネート製剤関連による顎骨壊死が報告されていましたが、最近ではデノスマブ製剤でも顎骨壊死が報告されています。今後、急速な超高齢社会の進行に伴い、骨粗鬆症やがん患者への骨吸収抑制薬の使用が見込まれることを考慮して、骨吸収抑制薬投与患者の現状と歯科的対応について学びます。

矢郷 香 (国際医療福祉大学三田病院 歯科口腔外科部長 / 国際医療福祉大学 医学部 准教授)

②「歯科医療従事者が必要な内科的知識と歯科治療時の注意点」

超高齢社会を迎え、様々な基礎疾患を抱えた患者が歯科医院へ来院されています。地域で安全な歯科診療を行うために歯科医療従事者が身につけておくべき内科的知識と歯科治療時の注意点について理解を深めます。

塩谷 伊毅 (日本歯科大学附属病院 歯科麻酔・全身管理科 准教授)

プログラム

日時

第1回 令和3年4月11日(日) ①10:00～11:30 ②12:30～14:00

第2回 令和3年5月23日(日) ①10:00～11:30 ②12:30～14:00

第3回 令和3年6月20日(日) ①10:00～11:30 ②12:30～14:00

申込期間 第1回：3/1～3/31 第2回：3/1～5/10 第3回：4/1～6/7

会場

東京都立心身障害者口腔保健センター 8階研修室
東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ8・9階(事務棟)

○JR利用の場合

「飯田橋」駅下車 西口改札 徒歩4分

○地下鉄利用の場合(東京メトロ東西線、有楽町線、南北線、都営大江戸線)

「飯田橋」駅下車 B2b出口(セントラルプラザ1階ロビー直結)

申込方法

- ① FAX申込書(P33)に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込み下さい。
 - ② 電話(平日9時～17時)にてお申込み下さい。
 - ③ 当センターホームページの「研修申込」から専用フォームにてお申込み下さい。
- 定員：各回 40名



お申込・お問合せ先

東京都立心身障害者口腔保健センター 研修担当

電話 03-3235-1141 FAX 03-3235-1144

URL <https://tokyo-ohc.org>

★詳細はホームページをご覧ください。



研修会ページへ

